

物の価値と心の価値をつなぎ、「できてよかった」の幸せで、世界を豊かにします

INPUT

強固な基盤をつくる経営資本

自然資本

事業活動における資源・エネルギー

社会資本

銀行・行政
製紙会社
古紙センター
回収業者

人的資本

従業員
146名

知的資本

リサイクル知見
ブランド戦略
内職マニュアル
エコドライブ

製造資本

リサイクルセンター
10カ所
車両84台

財務資本

資本金 1.6億円
販管費 19.5億円
設備投資 2億円

社会課題

コストが高くて再生資源循環が進まない
リサイクルは「面倒・難しい・つまらない」
就労機会の格差、働き方の選択肢不足
持続可能なエネルギー利用が進まない

ACTION

5つの事業ドメイン
(現行3・将来2)を展開

再生資源卸売事業

古紙・廃プラなど再生資源の販売と保管を行う

静脈物流事業

産廃や古紙等を回収・運搬し、資源循環を支援する

内職事業

手作業・軽作業の受託とそれに付随する業務を代行

コーポレート基盤

経営企画、人事、広報、DX化など全社横断的な機能を担い、5事業の価値創造を支援

知識労働 機械化事業

リサイクル支援システムや業務効率化プラットフォームを提供

再生可能エネルギー事業

蓄電池・太陽光パネルの再利用や再エネ売買を行う

OUTPUT

基盤を支える実績

※2024年時点

顧客数 1,500社

売上高 40億円

削減CO2量

23,672kg

再生資源回収量

69,530t

再生資源販売数

165,042t

衣類回収 1,925t

内職者数 234人

内職受注数 778件

開発商品数 2件

地域協賛 3件

取引エリア 8都県

OUTCOME

かなえたいのは「顧客変容」

再生資源を買うことで、社会課題解決に参加する意思表示をする

リサイクルを楽しく簡単に捉えるようになる

廃棄は循環の起点となり、顧客は委ね方を選ぶ時代へ

“電気を使うだけの存在”からエネルギーを選び、循環させ、発信する“脱炭素の実践者”になる



内職の広がりによって、企業は地域と連携し、働く人は誇りと参加を得る

社会的インパクト 目指すべき社会の姿

再生資源は「安さよりも何かしなきゃが大事」が常識となる捨てるから託すへ。心の価値で資源循環が巡る
外注は地域共生の手段となり、誰もが無理なく働ける社会へ
リサイクルは世界中で誰でも楽しめる行動になる
エネルギーは育てる資産へ。自由と責任が世界の標準となる

「何かしなきゃ」を「できてよかった」に